

荒川区

コミュニケーション支援ボード

マニュアル

荒川区 コミュニケーション支援ボード

Communication support board

커뮤니케이션 지원 보드 / 交流支援板



荒川区

目 的

文字や言葉で伝えることが難しい方は、コミュニケーション支援ボードの絵を指さして意志を伝えることができます。また、コミュニケーションのとりにくい方にも、言葉かけと絵を見せることで伝えやすくなります。

こんな方にご利用ください

- 自閉症・知的障がい者で、
言葉と絵で伝えると理解しやすい方
- 聴覚に障がいがある方
- 視覚に障がいがある方
- 言語に障がいがある方
- 相手に伝えることが難しい方

コミュニケーション

1

何か困っていたり、何か伝えたいことがあるときには、正面にまわって注意を引いてから、ゆっくり、やさしく声をかけてみてください。



2

言葉の意味が通じていない時や相手が何を言っているかわからない時に「どうしましたか」とコミュニケーション支援ボードを見せながら聞いてみてください。



3

相手にコミュニケーション支援ボードを指さしてもらうことで、意思を確認してください。



支援ボードの使い方

4

指さしが困難な方には、
支援者から、指さしをして、
その反応を表情や
動作によって確認してください。



5

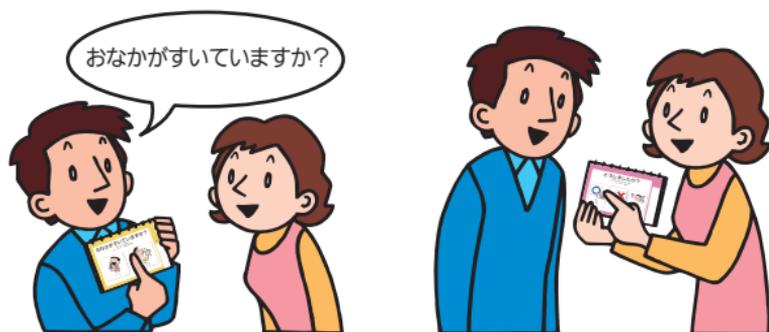
言葉が話せなくても、
文字が書ける方もいます。
コミュニケーション支援ボードの
最後のページの
ホワイトボード（水性ペン使用）を
使ってみてください。



例え

1

質問に対して、○か×で意志の確認をします。



言葉で伝えることや、
指さしで伝えることが難しい方は…。
「はい」と「いいえ」の合図を
決めておきましょう。

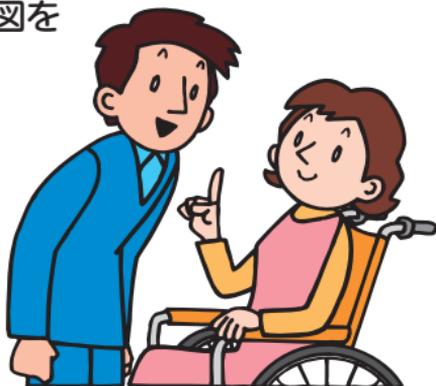
例えば

まばたき1回 ……「はい」

まばたき2回 ……「いいえ」

指 1本 ……「はい」

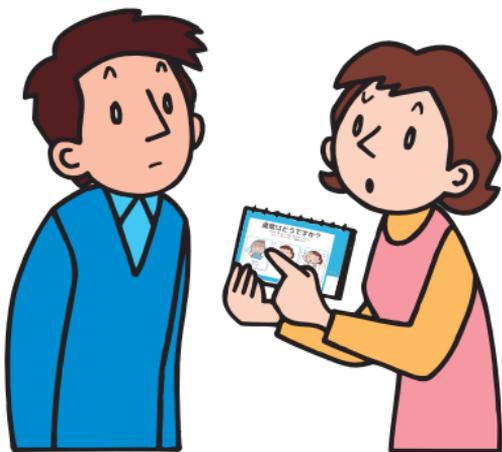
指 2本 ……「いいえ」



ば

2

本人が支援者に
伝えたい時



3

支援者が本人に
確認したい時



発行：2012年3月

発行者：荒川区福祉部 障害者福祉課

(問合せ) 住所：東京都荒川区荒川 2-2-3

TEL: 03-3802-3111 内線 2685

FAX: 03-3802-0819

イラスト：櫻田 耕司

協力：財団法人 明治安田こころの健康財団

セイフティーネットプロジェクト横浜